

## 評価基準書

## 1 審査

書類審査を行い、最も優れた提案をした者を優先交渉権者として選定する。  
なお、各項目による計算の結果、小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で四捨五入する。

## (1) 書類審査

書類審査では、提案書、提案価格書及び導入実績書の評価を行う。

## ア 提案書の評価

別紙「実施要領」に従い提出された提案書について、評価ポイントごとの配点に評価基準割合を乗じて点数化するものとする。

## イ 提案価格書の評価

導入及び維持管理に係る総費用（令和3年度から7年度に係る費用）について、配点に割合を乗じて点数化するものとする。ただし、令和3年度費用は、令和3年度支払限度額の範囲内であることを必須とする。

## 2 審査基準

## 書類審査の配点

項番	評価項目	配点
1	企画提案書	500
2	見積書（R3～R7の総費用）	100
3	プレゼンテーション	100
総合評点		700

## (1) 企画提案書 配点 400点

評価ポイントごとの配点に評価基準割合を乗じたものを得点とする。

項番	評価項目	配点
1	基本方針及びシステムの概要	50
2	会社概要及び導入実績	50
3	プロジェクト体制	50
4	提案システムの全体構成	50
5	提案システムの機能要件、操作性、柔軟性、拡張性	200
6	セキュリティ対策、障害対策等	50
7	運用保守等	50
合計		500

## 【評価基準】

段階	評価基準	割合
A	優れている	100%
B	やや優れている	75%
C	普通	50%
D	やや劣る	25%
E	劣る	0%

(計算式)

得点＝選定委員会委員の評価点の合計／選定委員数

(2) 見積書 配点 100点

価格点は、見積価格に基づいて点数化する。価格点の点数化の方法は以下のとおり。

価格点＝配点×最低価格／見積価格

※ 価格点は小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で四捨五入する。

(3) プレゼンテーション 配点 100点

プロポーザル参加者が事前に提出した提案書から春日那珂川水道企業団へプレゼンテーションを行い、その内容等を評価する。

評価ポイントごとの配点に評価基準割合を乗じたものを得点とする。

項番	評価項目	配点
1	説明の明快さ、分かり易い説明か	20
2	業務に対する意欲、熱意が感じられるか	20
3	プレゼンテーションに工夫がみられるか	20
4	質疑に対する回答は的確か	20
5	その他、真摯さや礼儀正しさ等評価に値すべき事項があるか	20
合計		100

【評価基準】

段階	評価基準	割合
A	優れている	100%
B	やや優れている	75%
C	普通	50%
D	やや劣る	25%
E	劣る	0%

(計算式)

得点＝選定委員会委員の評価点の合計／選定委員数